

觀光關係資料

目 次

1. 東北における観光振興の意義関係

表1 - 1	我が国における旅行消費の経済波及効果（推計）平成18年度	1
表1 - 2	世界の観光需要推計（国際観光客到着数）	1
表1 - 3	東北各県の観光の経済波及効果	2
表1 - 4	東北各県の旅行消費額と他産業の比較	3
表1 - 5	国内宿泊観光旅行の年間回数と参加率（平成16年）	4
表1 - 6	時間のゆとりの有無	4
表1 - 7	余暇活動の潜在需要上位5種目	5
表1 - 8	団塊世代（56～58歳）及び60代前半の国内旅行タイプ	6
表1 - 9	団塊世代（56～58歳）及び60代前半の国内旅行同行者の人数	6
表1 - 10	シニア（50代～60代）に売れ筋の国内宿泊旅行	6
表1 - 11	団塊世代（1946～1950年生まれ）の国内・海外旅行の動向	7

2. 東北地方の観光の現状と課題関係

（1）観光の一般動向関係

表2 - 1 - 1	宿泊観光旅行先での行動	8
表2 - 1 - 2	宿泊観光旅行の主な目的	8
表2 - 1 - 3	行ってみたい旅行タイプ	9
表2 - 1 - 4	宿泊観光旅行の同行者	10
表2 - 1 - 5	宿泊観光旅行の同行者の人数	10
表2 - 1 - 6	宿泊観光旅行の利用交通機関	11
表2 - 1 - 7	宿泊観光旅行の利用宿泊施設	11
表2 - 1 - 8	宿泊数及び宿泊費	12
表2 - 1 - 9	宿泊観光旅行の費用と内訳	12
表2 - 1 - 10	宿泊観光旅行の目的地を決定する際に参考とするもの	13
表2 - 1 - 11	州別、国・地域別訪日外国人旅行者数の推移	14
表2 - 1 - 12	目的別訪日外国人旅行者数	15
表2 - 1 - 13	地方別訪日外国人旅行者訪問率の推移（対前年度比）	15
表2 - 1 - 14	重点市場5カ国・地域の訪日観光旅行実態（訪日目的が「観光／休暇のサンプル」）	16
表2 - 1 - 15	重点市場5カ国・地域の志向・特性	17

(2) 東北地方の観光資源等の状況関係

表 2 - 2 - 1	評価観光資源	1 8
表 2 - 2 - 2	特 A 級観光資源	1 8
表 2 - 2 - 3	東北地方の A 級観光資源	1 8
表 2 - 2 - 4	重要伝統的建造物群保存地区	1 9
表 2 - 2 - 5	日本の 1 0 0 選いろいろ	1 9
表 2 - 2 - 6	温泉地数	2 0
表 2 - 2 - 7	最も行ってみたい温泉地ベスト 5 0	2 0
表 2 - 2 - 8	最も印象の良かった温泉地ベスト 5 0	2 0
表 2 - 2 - 9	第 2 1 回にっぽんの温泉 1 0 0 選 (平成 1 9 年)	2 1
表 2 - 2 - 1 0	日本秘湯を守る会 会員の分布	2 2
表 2 - 2 - 1 1	行ってみたい夏祭り	2 2
表 2 - 2 - 1 2	スキー場数	2 3
表 2 - 2 - 1 3	索道輸送人員	2 3
表 2 - 2 - 1 4	平成 1 8 年度月別索道輸送人員	2 3
表 2 - 2 - 1 5	生活衛生関係施設 (旅館業) の推移	2 4
表 2 - 2 - 1 6	登録ホテル・旅館客室数	2 5
表 2 - 2 - 1 7	人気温泉旅館・ホテル 2 5 0 選	2 5
表 2 - 2 - 1 8	平成 1 7 年度旅館・ホテル別宿泊人数比率	2 6
表 2 - 2 - 1 9	平成 1 7 年度旅館・ホテル別平均宿泊料金	2 6
表 2 - 2 - 2 0	東京から列車利用による最速乗車時間	2 7
表 2 - 2 - 2 1	東北の空港からの路線	2 7

(3) 東北地方への観光客の入込み等の状況関係

表 2 - 3 - 1	旅行者のブロック間流動 (発地ベース)	2 8
表 2 - 3 - 2	国内観光の推移	2 9
表 2 - 3 - 3	平成 1 8 年月別観光客入込み数	2 9
表 2 - 3 - 4	平成 1 8 年度宿泊人数の月別構成比	3 0
表 2 - 3 - 5	平成 1 8 年度全国市町村別入湯客ベスト 1 0 0	3 1
表 2 - 3 - 6	東北を訪れる外国人旅行者数 (推計値) の推移	3 2
表 2 - 3 - 7	東北を訪れる外国人旅行者数 (推計値) 国・地域別推移	3 2
表 2 - 3 - 8	有効旅券数	3 3
表 2 - 3 - 9	平成 1 8 年主な空港別出国日本人数	3 3

表 1 - 1 我が国における旅行消費の経済波及効果（推計）平成 18 年度

直接効果		生産波及効果	雇用創出効果
旅行消費額	雇用創出効果		
23.5兆円 (内訪日外国人 1.36兆円)	215万人	52.9兆円 (国内総生産額約949 兆円の5.6%)	442万人 (総雇用者数6,404万 人の6.9%)

資料：平成 18 年度旅行・観光産業の経済効果に関する調査研究（国土交通省）

注 1：国内総生産額は平成 12 年産業連関表国内生産額

注 2：総雇用者数は平成 17 年度国民経済計算における就業者数

注 3：従来の推計方法では『旅行者が用いた支払い方法（旅行会社経由の代金・クレジット決済・両替等）から外国人の国内消費額を推計』していたが、従来の推計方法では本来「輸出」に計上されるべきインターネットショッピングによるクレジット決済代金や外国人による商業目的のための国内での両替等が混入してしまい、これらによる額が無視できなくなっていると考えられたため、新しく『日本銀行が平成 17 年度に実施した「訪日・海外旅行における消費額等の（アンケート）調査」に基づき消費額を推計』する方法を採用。

表 1 - 2 世界の観光需要推計（国際観光客到着数）

（単位：千人）

	アジア・ 大洋州	米州	欧州	中東	アフリカ	世界計
2002年	131,131	116,637	397,304	27,879	29,903	702,854
2003年	114,200	113,100	408,600	30,000	30,700	696,600
2004年	145,400	125,800	425,600	35,900	33,300	766,000
2005年	155,400	133,500	441,000	39,200	37,300	806,400
2006年	167,100	136,300	458,000	40,800	40,300	842,500
2010年	205,800	190,400	527,300	35,900	47,000	1,006,400
2020年	416,000	282,300	717,000	68,500	77,300	1,561,100

資料：J N T O 国際観光白書（独立行政法人国際観光振興機構）

注：2010 年及び 2020 年の国際観光客到着数は、1995 年を基準年として算出した 2000 年 7 月時点の改定値

表 1 - 3 東北各県の観光の経済波及効果

	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	新潟県	全 国	
旅行消費額	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	兆円	
	1,759	2,533	5,675	1,889	3,153	4,695	4,040	23.5	
対県内総生産	4.1%	5.5%	6.7%	5.1%	7.7%	6.0%	4.4%	4.6%	
生産波及効果	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	兆円	
	2,342	4,125	9,724		4,320	4,030	11,134	55.3	
	対県内生産額	3.1%	4.9%	6.0%		5.3%	2.4%	6.4%	5.8%
	直接効果	1,488	2,533	5,675		2,690	2,656	4,040	23.7
	一次波及効果	439	977	2,023		1,630	823	5,469	16.9
二次波及効果	414	615	2,026			551	1,625	14.6	
県内生産額	75,550	83,998	160,864	70,318	82,079	164,684	174,757	949.1	
付加価値誘発効果	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	兆円	
	1,331	2,383	6,054		2,424	2,309	5,255	29.7	
	対県内総生産	3.1%	5.2%	7.2%		5.9%	2.9%	5.7%	5.9%
	直接効果	819	1,405			1,450	1,502	1,897	12.3
	一次波及効果	240	563			974	446	2,551	8.8
二次波及効果	272	415				362	807	8.5	
県内総生産	43,004	46,005	84,407	37,026	41,163	78,551	91,982	505.4	
雇用誘発効果	人	億円	人	人	人	人	人	万人	
	26,337	1,178	97,093		51,000	46,866	108,872	469.2	
	対就業者総数	3.8%		8.8%		8.3%	4.6%	8.9%	7.3%
	直接効果	18,247	798			36,000	34,813	41,313	229.4
	一次波及効果	4,130	232			15,000	7,437	67,559	120.8
二次波及効果	3,960	148				4,617		119.0	
就業者総数	685,401		1,107,773	549,994	612,089	1,010,120	1,225,575	6,403.6	

資料：国土交通省「旅行・観光産業の経済効果に関する調査研究」、平成 17 年国勢調査、国土交通省「観光に関する経済効果分析・産業分析」、平成 19 年 8 月 23 日付け各県への照会（東北運輸局）、宮城県経済の構造 平成 12 年宮城県産業連関表、平成 12 年秋田県産業連関表、アナリーゼふくしま、平成 12 年新潟県産業連関表

注：数値については、各県の算出方法が統一されていないのであくまでも参考数値である

表 1 - 4 東北各県の旅行消費額と他産業の比較

	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	新潟県	全 国
旅行消費額	億円 1,759	億円 2,533	億円 5,675	億円 1,889	億円 3,153	億円 4,695	億円 4,040	兆円 23.5
対全国比	0.7%	1.1%	2.4%	0.8%	1.3%	2.0%	1.7%	
農業産出額	億円 2,885	億円 2,544	億円 1,929	億円 1,861	億円 2,152	億円 2,500	億円 2,964	兆円 8.6
対全国比	3.3%	2.9%	2.2%	2.1%	2.5%	2.9%	3.4%	
漁業生産額	億円 585	億円 396	億円 795	億円 40	億円 28	億円 179	億円 130	兆円 1.5
対全国比	3.9%	2.6%	5.3%	0.3%	0.2%	1.2%	0.9%	
林業産出額	億円 71	億円 188	億円 83	億円 112	億円 61	億円 129	億円 341	兆円 0.4
対全国比	1.7%	4.5%	2.0%	2.7%	1.5%	3.1%	8.2%	
製造品出荷額	億円 16,087	億円 24,747	億円 38,184	億円 15,856	億円 30,212	億円 58,763	億円 47,875	兆円 314.6
対全国比	0.5%	0.8%	1.2%	0.5%	1.0%	1.9%	1.5%	

資料：国土交通省「旅行・観光産業の経済効果に関する調査研究」、平成 19 年 8 月 23 日
 付け各県への照会（東北運輸局）、アナリーゼふくしま、農林水産省「平成 18 年農業
 産出額」「平成 17 年漁業生産額」「平成 17 年林業産出額」、経済産業省「平成 18 年工
 業統計調査（速報）」

注 1：旅行消費額の年度については統一されていない

注 2：秋田県及び山形県の漁業生産額には「養殖業」を含んでいない

注 3：製造品出荷額は従業員 4 人以上の事業所による

表 1 - 5 国内宿泊観光旅行の年間回数と参加率（平成 16 年）

（単位：％）

		年間の国内宿泊観光旅行の回数					平均(回)	実施者 平均(回)
		0回	1~2回	3~4回	5~6回	7回以上		
男 性	20代	46	43	7	4	0	1.1	1.9
	30代	41	44	9	4	2	1.3	2.2
	40代	46	39	13	2	0	1.1	2.0
	50代	41	42	10	5	2	1.4	2.4
	60代	32	46	12	6	4	1.6	2.4
	70代以上	41	40	12	5	2	1.3	2.2
女 性	20代	37	41	16	2	3	1.5	2.4
	30代	34	48	14	3	2	1.4	2.1
	40代	41	46	8	4	1	1.2	2.0
	50代	35	50	9	3	3	1.4	2.1
	60代	30	49	11	4	5	1.7	2.4
	70代以上	54	39	4	1	2	0.8	1.8
全 体		39	45	11	4	2	1.3	2.2

資料：国土交通省「高齢者のニーズに対応した質の高い観光・リゾート地の形成等方策に関する調査報告書」(平成 18 年度)

注：出典は(財)日本交通公社「J T B F 旅行社動向調査」(平成 16 年 10 月調査)

表 1 - 6 時間のゆとりの有無

（単位：％）

		ゆとりがある	ゆとりがない	わからない	備 考
男 性	20~29	66.0	34.0	-	ゆとりがある = かなりゆとりがあ る+ある程度ゆと りがある ゆとりがない = あまりゆとりがな い+ほとんどゆと りがない
	30~39	49.0	51.0	-	
	40~49	44.9	54.9	0.2	
	50~59	54.7	44.9	0.3	
	60~69	74.3	25.5	0.2	
	70歳以上	82.0	17.1	0.9	
女 性	20~29	65.4	33.9	0.7	ゆとりがない = あまりゆとりがな い+ほとんどゆと りがない
	30~39	51.2	48.4	0.4	
	40~49	53.5	46.5	-	
	50~59	62.0	37.9	0.1	
	60~69	74.4	25.5	0.2	
	70歳以上	80.7	18.4	0.9	
全 体		64.3	35.3	0.3	

資料：内閣府大臣官房政府広報室「国民に関する世論調査」(平成 19 年 7 月)

表 1 - 7 余暇活動の潜在需要上位 5 種目

(単位 : %)

		1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
全 体		海外旅行 34.0	国内観光旅行 20.4	音楽会 9.5	陶芸 8.9	スポーツ観戦 8.7
男 性	男性全体	海外旅行 32.2	国内観光旅行 18.8	スポーツ観戦 10.4	オートキャンプ 9.0	音楽会 8.5
	10代	海外旅行 44.9	スノーボード 21.7	国内観光旅行 20.3	オートキャンプ 16.0	音楽会 14.5
	20代	海外旅行 42.7	国内観光旅行 22.6	スノーボード 13.9	スポーツ観戦 13.9	ゴルフ(コース) 12.2
	30代	海外旅行 40.5	国内観光旅行 23.2	オートキャンプ 16.3	スポーツ観戦 12.1	スキー 11.7
	40代	海外旅行 36.4	国内観光旅行 23.0	スポーツ観戦 16.1	オートキャンプ 13.4	音楽会 11.8
	50代	海外旅行 29.7	国内観光旅行 20.4	釣り 11.5	スポーツ観戦 11.1	陶芸 9.2
	60代以上	海外旅行 17.6	国内観光旅行 9.8	釣り 8.5	水泳(プール) 8.2	絵を描く・彫刻 7.2
女 性	女性全体	海外旅行 35.6	国内観光旅行 21.9	陶芸 11.6	水泳(プール) 11.4	音楽会 10.4
	10代	海外旅行 51.8	スノーボード 35.7	国内観光旅行 35.7	ドライブ 25.0	遊園地 17.9
	20代	海外旅行 45.1	国内観光旅行 20.8	スノーボード 16.7	水泳(プール) 15.0	エアロビクス 14.4
	30代	海外旅行 48.1	国内観光旅行 23.2	陶芸 18.8	音楽会 17.1	エアロビクス 16.8
	40代	海外旅行 39.2	国内観光旅行 27.8	音楽会 16.3	陶芸 13.6	絵を描く・彫刻 11.9
	50代	海外旅行 31.8	国内観光旅行 21.7	水泳(プール) 15.2	観劇 14.0	パソコン 13.9
	60代以上	海外旅行 18.0	国内観光旅行 15.2	水泳(プール) 8.9	ピクニック 7.3	陶芸 7.0

資料：レジャー白書 2006（財団法人社会経済生産性本部）

注 1：白書での分類表現は、「国内観光旅行（避暑・避寒・温泉など）」「スポーツ観戦（TV を除く）」「音楽会・コンサート」「エアロビクス・ジャズダンス」「観劇（TV を除く）」
「パソコン（ゲーム・趣味・通信など）」「ピクニック・ハイキング・野外散歩」

注 2：同率の場合は、部門別・活動種目別の順番による

表 1 - 8 団塊世代（56～58歳）及び60代前半の国内旅行タイプ

（単位：％）

	団塊世代	60代前半
温泉	35.3	25.5
周遊観光	21.8	26.0
わいわい過ごす	8.3	9.5
グルメ旅行	5.8	4.5
ゆったり過ごす	4.3	4.1
自然を楽しむ	4.4	8.1
スポーツ	4.0	4.1
その他	16.2	18.2

表 1 - 9 団塊世代（56～58歳）及び60代前半の国内旅行同行者の人数

（単位：％）

	団塊世代	60代前半
1人	7.3	3.6
2人	49.4	40.8
3人	10.1	8.8
4人	14.0	11.9
5人	5.2	5.5
6人以上	20.1	29.4

表 1 - 10 シニア（50代～60代）に売れ筋の国内宿泊旅行

（単位：％）

旅行先	
北海道	5.9
九州	3.9
沖縄	3.5
東北	2.4
近畿	2.1
中部	1.9
関東	1.5
中国	0.9
四国	0.8

（単位：％）

旅行内容	
温泉旅行	7.5
周遊旅行	5.8
グルメ旅行	2.3
海浜リゾート	0.7
芸術鑑賞旅行	0.7
ゴルフ旅行	0.6
クルーズ	0.5
山岳リゾート	0.4
日本一周旅行	0.1

表 1 - 8 ~ 10 資料：国土交通省「高齢者のニーズに対応した質の高い観光・リゾート地の形成等方策に関する調査報告書」（平成 18 年度）

注：表 2 - 1 - 10 は旅行会社への調査で複数回答

表 1 - 1 1 団塊世代（1946～1950 年生まれ）の国内・海外旅行の動向

（単位：％）

	退職記念旅行の 意 向
行 っ た	10.7
計 画 中	4.5
す る 予 定	35.0
わ か ら な い	26.1
思 わ な い	10.7
し な か っ た	11.7
そ の 他	1.3

（単位：％）

	退職記念旅行に 行きたい方面	
	男 性	女 性
ヨーロッパ	30.2	34.9
北海道	23.6	21.4
ハワイ	13.8	13.3
沖 縄	12.7	14.0
豪州・ニュージーランド	13.0	12.5
九 州	11.9	13.1
北 米	9.8	11.7
奈良・京都	10.1	8.8
東 北	8.1	9.4
東南アジア	9.7	5.1

注：複数回答

（単位：％）

60 歳以降の旅行			
国内旅行で最も行きたい方面		海外旅行で最も行きたい方面	
北海道	29.5	ヨーロッパ	30.8
沖 縄	22.2	ハワイ	12.5
京都・奈良	10.4	オーストラリア・ニュージーランド	10.6
九 州	9.2	東南アジア	5.2
東 北	7.0	北米	4.5
伊豆・箱根	2.8	中国本土	3.4
中 国	2.6	トルコ・エジプト	3.1
四 国	2.6	台湾・香港・マカオ	2.9
甲信越	2.2	中南米	2.3
その他・特になし	11.5	その他・特になし	24.7

60 歳以降の旅行で旅行先の楽しみ			
自然や風景を楽しむ	80.6	観劇・コンサート・スポーツ観戦	12.7
おいしいものを食べる	63.4	ハイキング・登山・釣り・ゴルフ	12.7
史跡や名勝を見て回る	60.7	テーマパークやレジャー施設	8.0
温泉でゆっくりする	53.2	エステやマッサージ	7.0
海辺や高原のリゾートで保養	24.1	百名山を登る、旧街道の踏破	5.5
家族や友人との親睦を深める	15.3	趣味	4.6
ドライブ・ツーリング自体を	13.6	クラブやサークルの旅行	2.0

資料：JTB 団塊世代国内海外旅行動向調査（株式会社ジェイティービー）

注：平成 19 年 2 月 9 日～14 日インターネット調査(N = 3, 417 人)で複数回答

表 2 - 1 - 1 宿泊観光旅行先での行動

(単位：%)

	平成 13 年	平成 14 年	平成 15 年	平成 16 年	平成 17 年
温泉浴	51.0	52.7	51.6	51.5	51.0
自然の風景を見る	44.9	46.8	48.0	42.5	43.2
名所・旧跡を見る	28.5	29.0	29.3	27.5	25.0
特産品等飲食買い物	25.1	29.7	25.9	26.3	24.1
動・植物園等見物	16.3	17.1	18.2	19.4	17.6
レジャーランド・テーマパーク	15.3	13.7	13.8	15.3	16.0
ドライブ	12.4	14.7	12.1	11.5	13.4
季節の花見	8.4	8.9	10.1	7.9	8.4
神仏詣	8.0	7.3	7.9	8.8	6.7
都会見物	4.5	5.2	4.8	4.6	4.3

資料：数字で見る観光 [2007-2008 年度版] (社団法人日本観光協会)

資料：観光の実態と志向 (第 25 回) [平成 18 年 12 月] (社団法人日本観光協会)

注：複数回答

表 2 - 1 - 2 宿泊観光旅行の主な目的

(単位：%)

	平成 13 年	平成 14 年	平成 15 年	平成 16 年	平成 17 年
自然・名所・スポーツ見学・行楽	24.0	26.1	23.9	24.8	24.0
温泉に入る・湯治	19.8	18.5	20.1	18.9	20.1
スポーツ・レクリエーション	16.5	17.3	15.5	18.5	18.7
慰安旅行	16.0	15.7	18.2	16.4	16.0
祭り・イベント	3.3	3.0	3.2	3.4	4.8
趣味・研究	3.7	3.8	3.5	3.9	2.9
避暑・避寒以外の保養・休養	2.8	2.5	2.4	2.3	2.8
神仏詣	2.5	2.4	2.6	3.3	2.0
避暑・避寒	2.3	1.6	1.5	1.3	1.8
旅先での出会いや交流	1.2	1.3	1.4	1.2	1.5
新婚旅行	0.3	0.1	0.2	0.1	0.2
その他	4.8	4.4	4.9	3.4	3.9

資料：数字で見る観光 [2007-2008 年度版] (社団法人日本観光協会)

資料：観光の実態と志向 (第 25 回) [平成 18 年 12 月] (社団法人日本観光協会)

表 2 - 1 - 3 行ってみたい旅行タイプ

順位	旅行タイプ	%	備考
1	温泉旅行	55.3	1位 53.5
2	周遊観光(自然)	45.9	3位 41.7
3	周遊観光(歴史・文化)	44.4	5位 37.5
4	グルメ	43.5	2位 43.3
5	海浜リゾート	38.5	6位 32.8
6	テーマパーク	36.7	4位 39.5
7	おしゃべり旅行	33.0	7位 32.1
8	高原リゾート	29.3	9位 23.6
9	和風旅館	28.2	8位 23.7
10	ショッピング	25.8	10位 22.1
11	町並み散策	21.2	12位 20.8
12	リゾートホテル	20.3	13位 17.6
13	都市観光	20.0	11位 21.5
14	スキー	18.5	15位 15.2
15	秘境ツアー	16.4	17位 14.6
16	祭・イベント	15.8	14位 16.9
17	自然現象観賞	15.2	16位 15.1
18	海水浴	14.9	18位 14.2
19	動物園・水族館	14.8	22位 11.8
20	芸術鑑賞	14.2	24位 11.5
21	マリンスポーツ	14.0	19位 13.1
22	花の名所巡り	13.3	21位 12.5
23	登山・山歩き	13.2	22位 11.8
24	オートキャンプ	12.6	27位 6.2
25	スポーツ観戦	12.3	20位 12.8
26	クルーズ	11.1	25位 7.9
26	釣り	11.1	26位 7.6
28	地域工芸体験	8.3	28位 5.6
29	ゴルフ	7.5	29位 5.1
30	エコツアー	6.2	29位 5.1

資料：旅行者動向2005（財団法人日本交通公社）

注1：複数回答

注2：備考欄の数字は前回（旅行者動向2004）の順位と%

表 2 - 1 - 4 宿泊観光旅行の同行者

(単位：%)

	平成 13 年	平成 14 年	平成 15 年	平成 16 年	平成 17 年
家 族	43.8	42.1	44.0	44.0	45.3
友 人 ・ 知 人	24.6	26.8	23.8	23.9	23.1
家 族 と 友 人 ・ 知 人	13.7	12.2	13.7	13.6	14.6
職 場 ・ 学 校 の 団 体	6.7	6.2	7.2	6.7	5.8
自 分 ひ と り	2.8	3.6	3.6	3.3	3.9
地 域 ・ 宗 教 ・ 招 待 な ど の 団 体	3.1	2.6	3.6	3.8	2.7
そ の 他 ・ わ す れ た	5.3	6.5	4.1	3.1	4.6

資料：数字で見る観光 [2007-2008 年度版] (社団法人日本観光協会)

資料：観光の実態と志向 (第 25 回) [平成 18 年 12 月] (社団法人日本観光協会)

注：複数回答

表 2 - 1 - 5 宿泊観光旅行の同行者の人数

(単位：%)

	平成 13 年	平成 14 年	平成 15 年	平成 16 年	平成 17 年
1 人	2.2	3.4	3.3	2.6	3.3
2 ~ 3 人	32.5	31.9	32.0	30.8	32.8
4 ~ 5 人	25.1	24.7	25.3	25.0	26.5
6 ~ 10 人	14.1	14.0	13.8	15.2	16.4
11 ~ 14 人	2.9	2.8	2.6	2.5	2.8
15 ~ 30 人	10.4	8.5	9.9	9.0	8.3
31 ~ 50 人	4.7	4.7	5.2	5.2	3.6
51 人 以上	3.3	3.0	3.6	3.5	2.7
不 明	4.9	7.0	4.3	6.2	3.5

資料：数字で見る観光 [2007-2008 年度版] (社団法人日本観光協会)

資料：観光の実態と志向 (第 25 回) [平成 18 年 12 月] (社団法人日本観光協会)

注：複数回答

表 2 - 1 - 6 宿泊観光旅行の利用交通機関

(単位：%)

	平成 13 年	平成 14 年	平成 15 年	平成 16 年	平成 17 年
自家用車	53.5	52.2	51.1	53.0	56.7
鉄道	27.2	31.6	31.2	31.1	30.0
バス	27.4	28.8	27.5	29.8	25.6
飛行機	11.1	11.4	12.1	10.7	9.8
レンタカー	3.4	4.4	4.8	3.8	4.5
タクシー・ハイヤー	4.5	5.8	5.8	5.2	4.3
船舶	3.4	4.5	3.4	3.2	3.5
その他	1.4	1.7	1.3	0.9	1.4

資料：数字で見る観光 [2007-2008 年度版] (社団法人日本観光協会)

資料：観光の実態と志向 (第 25 回) [平成 18 年 12 月] (社団法人日本観光協会)

注：複数回答

表 2 - 1 - 7 宿泊観光旅行の利用宿泊施設

(単位：%)

	平成 13 年	平成 14 年	平成 15 年	平成 16 年	平成 17 年
ホテル・ビジネスホテル	37.4	37.5	38.6	41.1	40.9
旅館	33.4	32.5	32.7	31.0	31.9
ユースホステル	0.9	0.8	1.0	0.8	0.3
国民宿舎等公営施設	6.0	6.0	5.6	5.4	5.3
寮・保養所	4.1	4.5	3.2	3.0	3.4
民宿	4.2	4.5	3.9	3.4	3.5
ペンション	2.6	3.3	2.6	2.0	2.4
キャンプ場・山小屋	2.3	2.1	2.4	2.4	2.2
オートキャンプ	2.3	1.7	2.4	2.4	1.8
貸別荘・別荘	2.5	2.5	2.0	1.6	2.4
親戚・知人宅	5.5	4.7	6.1	6.1	5.9
車・船中泊	4.1	4.0	3.0	3.0	3.9

資料：数字で見る観光 [2007-2008 年度版] (社団法人日本観光協会)

資料：観光の実態と志向 (第 25 回) [平成 18 年 12 月] (社団法人日本観光協会)

注：複数回答

表 2 - 1 - 8 宿泊数及び宿泊費

(単位：千円)

	1 回あたりの 宿 泊 数	宿 泊 費	備 考
ホテル・ビジネスホテル	1.69泊	17.6	【宿泊数】 1泊 62.1% 2泊 25.1% 3泊 7.4% 4泊 1.9% 5泊 1.2% 6泊以上 1.3% 不明 1.0% 平均宿泊数 1.60泊
旅 館	1.48泊	18.1	
ユースホステル	2.17泊	30.0	
国民宿舎等公営施設	1.55泊	12.8	
寮・保養所	1.56泊	9.9	
民 宿	1.84泊	12.0	
ペンション	1.66泊	13.5	
キャンプ場・山小屋	1.48泊	5.2	
オートキャンプ	1.78泊	3.2	
貸別荘・別荘	2.89泊	3.9	
親戚・知人宅	2.69泊	6.2	
車・船中泊	1.76泊	6.8	

資料：観光の実態と志向（第25回）[平成18年12月]（社団法人日本観光協会）

表 2 - 1 - 9 宿泊観光旅行の費用と内訳

(単位：円)

	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年
総費用	39,070	38,160	39,320	37,910	37,580
宿泊費	14,700	14,150	14,650	13,850	14,120
交通費	10,400	9,990	11,390	10,180	10,260
その他	15,000	11,980	13,580	13,180	12,740

資料：数字で見る観光 [2007-2008年度版]（社団法人日本観光協会）

資料：観光の実態と志向（第25回）[平成18年12月]（社団法人日本観光協会）

注1：費用内訳は、団体旅行等の内訳を含んでいないため総費用とは一致しない

注2：その他は、土産・食事代を含む

表 2 - 1 - 1 0 宿泊観光旅行の目的地を決定する際に参考とするもの

(単位：%)

	平成 13 年	平成 14 年	平成 15 年	平成 16 年	平成 17 年
家族・友人の話	41.6	41.9	37.1	39.4	35.1
ガイドブック	35.1	37.8	35.8	35.9	34.5
パンフレット	35.0	35.6	35.1	35.5	33.2
インターネット	15.4	18.0	24.0	26.0	30.3
旅行専門雑誌	29.1	29.2	29.7	29.2	29.1
新聞・雑誌の広告・チラシ	24.4	23.6	19.8	20.7	19.8
旅行業者	18.1	19.1	18.3	18.2	18.1
新聞・雑誌の記事	16.9	17.0	13.5	13.2	12.4
テレビ・ラジオの番組	12.1	12.2	10.1	10.6	10.7
観光案内所・情報センター	12.8	12.4	10.5	11.0	8.8
旅行・歴史等に関する本・小説	7.1	7.3	6.2	6.2	6.3
駅・社内のポスター	7.1	7.1	5.4	5.4	4.3
テレビ・ラジオのCM	4.5	4.5	3.8	3.7	3.4
観光物産展	2.8	2.4	1.7	1.7	1.8
携帯電話	0.7	1.4	0.9	1.3	1.5
コンビニエンスストアの端末	0.2	0.4	0.2	0.1	0.2
F A X	0.2	0.1	0.1	0.1	0.2

資料：数字で見る観光 [2007-2008 年度版] (社団法人日本観光協会)

資料：観光の実態と志向 (第 25 回) [平成 18 年 12 月] (社団法人日本観光協会)

注：複数回答

表2-1-11 州別、国・地域別訪日外国人旅行者数の推移

州名	国・地域名	16年		17年		18年		
		人数(人)	構成比	人数(人)	構成比	人数(人)	構成比	対前年比
北アメリカ州		923,836	15.1%	997,809	17.1%	1,001,501	13.7%	100.4%
	アメリカ	759,753	12.4%	822,033	14.0%	816,727	11.1%	99.4%
	カナダ	142,091	2.3%	150,012	2.5%	157,438	2.1%	105.0%
	メキシコ	16,489	0.3%	18,623	0.5%	20,374	0.3%	109.4%
	その他	5,503	0.1%	7,141	0.1%	6,962	0.1%	97.5%
南アメリカ州		27,238	0.4%	34,331	0.6%	33,799	0.5%	98.5%
	ブラジル	13,061	0.2%	17,201	0.3%	18,135	0.2%	105.4%
	その他	14,177	0.2%	17,130	0.4%	15,664	0.2%	91.4%
ヨーロッパ州		726,525	11.8%	798,791	12.8%	797,961	10.9%	99.9%
	イギリス	215,704	3.5%	221,535	4.2%	216,476	3.0%	97.7%
	ドイツ	106,297	1.7%	118,429	1.8%	115,337	1.6%	97.4%
	フランス	95,894	1.6%	110,822	1.7%	117,785	1.6%	106.3%
	イタリア	38,923	0.6%	44,691	0.7%	46,407	0.6%	103.8%
	ロシア	56,554	0.9%	63,609	0.7%	60,654	0.8%	95.4%
	オランダ	29,434	0.5%	30,507	0.5%	30,592	0.4%	100.3%
	スウェーデン	21,102	0.3%	23,097	0.4%	25,299	0.3%	109.5%
	スイス	20,094	0.3%	23,230	0.3%	22,520	0.3%	96.9%
	スペイン	18,619	0.3%	25,729	0.3%	26,685	0.4%	103.7%
	ベルギー	12,020	0.2%	14,162	0.2%	13,131	0.2%	92.7%
	アイルランド	11,480	0.2%	13,712	0.3%	12,623	0.2%	92.1%
	デンマーク	11,054	0.2%	12,382	0.2%	12,992	0.2%	104.9%
	その他	89,350	1.5%	96,886	1.5%	97,460	1.3%	100.6%
アフリカ州		19,520	0.3%	23,655	0.4%	21,896	0.3%	92.6%
	南アフリカ共和国	5,107	0.1%	5,953	0.1%	5,777	0.1%	97.0%
	その他	14,413	0.2%	17,702	0.3%	16,119	0.2%	91.1%
アジア州		4,208,095	68.6%	4,627,478	65.2%	5,247,125	71.5%	113.4%
	韓国	1,588,472	25.9%	1,747,171	24.3%	2,117,325	28.9%	121.2%
	台湾	1,080,590	17.6%	1,274,612	16.8%	1,309,121	17.8%	102.7%
	中国	616,009	10.0%	652,820	8.6%	811,675	11.1%	124.3%
	香港	300,246	4.9%	298,810	5.5%	352,265	4.8%	117.9%
	フィリピン	154,588	2.5%	139,572	2.5%	95,530	1.3%	68.4%
	シンガポール	90,001	1.5%	94,161	1.5%	115,870	1.6%	123.1%
	タイ	104,864	1.7%	120,238	1.4%	125,704	1.7%	104.5%
	マレーシア	72,445	1.2%	78,173	1.2%	85,672	1.2%	109.6%
	インドネシア	55,259	0.9%	58,974	1.1%	59,911	0.8%	101.6%
	インド	53,000	0.9%	58,572	0.9%	62,505	0.9%	106.7%
その他	92,621	1.5%	104,375	1.5%	111,592	1.5%	106.9%	
オセアニア州		231,877	3.8%	244,894	3.8%	230,747	3.1%	94.2%
	オーストラリア	194,276	3.2%	206,179	3.1%	195,094	2.7%	94.6%
	ニュージーランド	34,679	0.6%	34,981	0.6%	32,339	0.4%	92.4%
	その他	2,922	0.0%	3,734	0.1%	3,314	0.0%	88.8%
無国籍		814	0.0%	968	0.0%	1,048	0.0%	108.3%
合計		6,137,905	100.0%	6,727,926	100.0%	7,334,077	100.0%	109.0%

資料：平成19年版観光白書（国土交通省）

注：法務省資料に基づく国土交通省総合政策局観光部集計による。

表 2 - 1 - 1 2 目的別訪日外国人旅行者数

(単位：人)

	合 計	滞 在 客			一 時 上陸客
		小 計	観光客	業務その 他の客	
1 8 年	7,334,077	7,282,544	4,981,035	2,301,509	51,533
	100.0%	99.3%	67.9%	31.4%	0.7%

資料：平成 1 9 年版観光白書（国土交通省）

注：法務省資料に基づく国土交通省総合政策局観光部集計による

表 2 - 1 - 1 3 地方別訪日外国人旅行者訪問率の推移（対前年度比）

(単位：%)

	平成 1 6 年度 (N = 10,660)	平成 1 7 年度 (N = 12,232)
北海道	4 . 0	5 . 6
東北	2 . 8	2 . 9
青森	0 . 4	0 . 6
岩手	0 . 3	0 . 3
宮城	1 . 3	1 . 2
秋田	0 . 3	0 . 3
山形	0 . 3	0 . 3
福島	0 . 8	0 . 7
関東	6 6 . 6	6 6 . 3
北陸	2 . 3	2 . 6
新潟	0 . 7	1 . 1
中部	1 9 . 8	2 1 . 8
関西	3 1 . 9	3 2 . 4
中国	5 . 3	4 . 6
四国	1 . 2	1 . 0
九州	1 0 . 8	1 0 . 1
沖縄	2 . 5	2 . 2

資料：J N T O 訪日外客訪問地調査 2005 - 2006（独立行政法人国際観光振興機構）

注：今回の旅行中に当該地を訪問したとの回答者数 ÷ 全回答者数（N）× 100

表 2 - 1 - 1 4 重点市場 5 力国・地域の訪日観光旅行実態
(来訪目的が「観光/休暇」のサンプル)

訪日観光旅行の形態

(%)

	韓国	台湾	香港	中国	米国	全体
個人旅行	80.2	58.9	67.9	69.1	94.6	81.9
団体旅行	19.0	40.3	31.3	29.9	5.3	17.5
パッケツアー	12.7	33.1	24.9	23.6	3.1	12.8
不明	0.8	0.8	0.8	1.1	0.1	0.6
合計	100	100	100	100	100	100

訪日観光旅行の滞在期間

(%)

	韓国	台湾	香港	中国	米国	全体
1～2泊	29.1	7.3	4.9	5.3	11.3	14.3
3～5泊	49.0	64.3	65.5	46.4	33.5	43.9
6～9泊	10.2	18.7	24.3	18.9	25.7	19.7
10～14泊	4.1	4.7	2.7	7.3	13.7	9.3
15泊以上	7.6	5.0	2.7	22.2	15.9	12.8
平均泊数	6.4	6.4	5.5	14.6	9.7	8.9

訪日観光旅行の旅行同伴者(複数回答)

(%)

	韓国	台湾	香港	中国	米国	全体
同伴者なし	30.8	16.2	16.1	27.2	55.5	38.1
仕事関係者	28.7	11.5	6.1	29.0	19.0	20.5
配偶者	13.9	30.3	44.2	16.3	13.4	17.9
18才以下の子ども	8.3	24.5	29.0	13.3	4.4	10.1
親戚	1.7	5.9	4.9	1.2	0.5	1.8
友人	13.3	18.4	19.0	11.3	6.4	11.7
その他	3.4	4.3	1.1	3.9	1.7	2.8
不明	0.2	0.2	0.0	0.2	0.0	0.2

訪日観光旅行での訪日目的(単一回答)

(%)

	韓国	台湾	香港	中国	米国	全体
観光	46.1	68.2	78.6	35.1	20.0	38.7
ビジネス	29.8	15.3	14.6	31.7	51.2	35.7
ビジネスと観光	6.4	5.4	1.9	9.3	8.9	7.0
親族、友人訪問	8.4	5.4	2.5	12.7	11.4	8.7
国際会議、トレードショー	2.0	1.1	0.2	2.1	1.4	2.1
インセンティブ旅行	0.2	0.5	0.0	0.2	0.0	0.2
新婚旅行	0.1	0.7	0.4	0.1	0.1	0.2
短期研修	2.5	0.9	0.4	3.5	1.5	2.0
修学旅行	0.4	0.0	0.9	0.3	0.4	0.4
トランジット	1.6	0.2	0.0	1.1	2.0	1.8
その他	2.1	1.5	0.4	2.8	2.4	2.6
伝統美術と文化	3.8	9.3	7.4	7.7	32.0	11.9
工芸品	5.9	12.5	5.5	11.5	12.2	10.5
不明	0.3	0.7	0.2	1.1	0.7	0.6

資料：JNTO訪日外国人旅行者調査 2005 - 2006 (独立行政法人国際観光振興機構)

表 2 - 1 - 1 5 重点市場 5 力国・地域の志向・特性

市場	2006年外国旅行者数		主要マーケット	居住地別 訪日旅行動機	訪日旅行の特徴 (旅行者の志向、旅行形態など)
	2006年訪日旅行者数				
韓国	出国	1160万人 人口に対する外国旅行者数の比率(23.8%)	<ul style="list-style-type: none"> ・男性が女性より若干多い。最も多い年齢層は30歳代、観光客のみならず商用客も多い。 ・女性で最も多い年齢層は、20歳代で次いで30歳代。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 温泉、リラックス 2. ショッピング 3. 伝統文化、歴史的施設 4. 都市の魅力、現代性 5. 日本人とその生活 	<ul style="list-style-type: none"> ・VJC開始以降、ノービザ措置の効果やウォン高の影響もあり、観光客の割合が増加傾向にある。 ・観光客のうち、2回以上のリピーターが55% ・個人旅行が75% ・訪問率が高いのは、東京大阪ゴールデンルート、次に九州
	訪日	211万人 初の200万人台突破			
台湾	出国	867万人 前年に続いて過去最高を記録	<ul style="list-style-type: none"> ・性別で見ると、女性の割合が高く、57.6%を占めた。年齢別では、男性、女性とも30歳台が多い。 ・哈日族(日本大好き族)と呼ばれる日本の現代文化に興味を持つ若者の増加。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 温泉、リラックス 2. 自然景観 3. ショッピング 4. 伝統文化、歴史的施設 5. 日本の食事 	<ul style="list-style-type: none"> ・訪日旅行者全体に占める観光客の割合は、68.2%、観光客のうちリピーターは、72.7%。 ・訪問地は、大都市圏を除くと、九州、北海道への訪問率が高かった。
	訪日	130万人 理想的な人的交流関係			
米国	出国	6350万人 (2005年) 米国同時多発テロ、SARSとマイナス要因が続き3年連続減少	<ul style="list-style-type: none"> ・年齢別では、男女とも40歳台 ・外国旅行者の4割強は世帯年収12万米ドル以上の富裕層 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 伝統文化、歴史的施設 2. 日本人とその生活 3. 自然景観 4. 日本の食事 5. ショッピング 	<ul style="list-style-type: none"> ・訪日旅行者全体に占めるビジネス客の割合は、51.2% ・親族・友人訪問、ビジネスと観光を目的とした旅行割合が他国に比較して高かった。 ・ビジネス客が多いこともあり、東京への訪問率が65.5%と高かった。観光地では、京都市、日光、高山。
	訪日	82万人 訪日クルーズ旅行の浸透などの好調な要因			
中国	出国	3200万人 順調な経済成長を反映	<ul style="list-style-type: none"> ・性別で見ると、男性と女性の比率はほぼ同数。 ・年齢別では、男性は30歳台、女性は20歳台。 ・春雪・労働節・国慶節の三大休暇時は、旅行需要が集中 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 自然景観 2. 温泉、リラックス 3. 都市の魅力、現代性 4. ショッピング 5. 伝統文化、歴史的施設 	<ul style="list-style-type: none"> ・VJC開始以降、団体観光ビザ発給対象地域が中国大陸全土に拡大されたこともあり、観光客の割合が大幅に上昇した。 ・訪問地は、高い順に、東京都、大阪府、神奈川県、千葉県、京都府、愛知県のゴールデンルート上の都道府県
	訪日	81万人 2002年から2005年までの平均伸び率15.7%			
香港	出国	7500万人 外国旅行は多くの香港人の生活の一部	<ul style="list-style-type: none"> ・性別で見ると、男性より女性の割合が高い。 ・年齢別に見ると男性では30歳台、女性では20歳台と30歳台が多い。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. ショッピング 2. 温泉、リラックス 3. 自然景観 4. 日本の食事 5. 伝統文化、歴史的施設 	<ul style="list-style-type: none"> ・訪日旅行者全体に占める観光客の割合は、VJC重点12市場の中で、例年1位となっている。観光客のリピーターが占める割合も2005年度は75.4%最も高かった。 ・北海道への訪問率は、東京都に次いで高かった。他のアジア市場に比較すると東北への訪問率が高かった。
	訪日	35万人 経済が好調、日本の円安基調、VJC香港親善大使に人気タレントを起用したPR効果			

資料: J N T O 国際観光白書 2 0 0 7 (独立行政法人 国際観光振興機構)

表2-2-1 評価観光資源

	合 計						特 A			A		
			自然系		人文系		自然系	人文系		自然系	人文系	
全 国	399	-	216	-	183	-	37	16	21	362	200	162
北海道	45	11%	39	18%	6	3%	2	1	1	43	38	5
東 北	58	15%	44	20%	14	8%	7	7	0	51	37	14
関 東	63	16%	34	16%	29	16%	6	3	3	57	31	26
北陸信越	45	11%	36	17%	9	5%	3	3	0	42	33	9
中 部	28	7%	17	8%	11	6%	3	1	2	25	16	9
近 畿	91	23%	10	5%	81	44%	12	0	12	79	10	69
中 国	24	6%	11	5%	13	7%	5	2	3	19	9	10
四 国	15	4%	9	4%	6	3%	0	0	0	15	9	6
九 州	48	12%	37	17%	11	6%	2	2	0	46	35	11
沖 縄	18	5%	14	6%	4	2%	1	1	0	17	13	4

資料：観光資源評価台帳（財団法人日本交通公社）

注：複数県に跨るものはそれぞれの県に計上してブロック計を集計しているため、全国計とは一致しない。

特A：わが国を代表する資源で、かつ世界に誇示しうるもの。

わが国のイメージ構成の基調となりうるもの。

A：特A級に準じ、その誘致力は全国的で、観光重点地域の原動力としての重要な役割をもつもの。

	合 計						特 A			A		
			自然系		人文系		自然系	人文系		自然系	人文系	
全 国	399	-	216	-	183	-	37	16	21	362	200	162
東 北	(58)	(15%)	(43)	(20%)	(15)	(8%)	(5)	(5)	(0)	(53)	(38)	(15)
	51	13%	37	17%	14	8%	5	5	0	46	32	14

注1：重複を除いた数。

注2：（ ）内は東北6県及び新潟県

表2-2-2 特A級観光資源

都道府県	観 光 資 源	都道府県	観 光 資 源
北海道	摩周湖、さっぽろ雪まつり	滋賀	延暦寺
青 森	奥入瀬、白神山地のブナ原生林、十和田湖	京 都	修学院離宮庭園、桂離宮庭園、 祇園祭、京都国立博物館
岩 手	北山崎	大 阪	国立民族博物館
秋 田	白神山地のブナ原生林、十和田湖	兵 庫	姫路城
福 島	尾瀬ヶ原	奈 良	奈良国立博物館、法隆寺、 東大寺、東大寺二月堂修二会（お水取り）
栃 木	華厳滝、日光杉並木街道	和歌山	高野山
群 馬	尾瀬ヶ原	島 根	隠岐諸島、出雲大社
千 葉	国立歴史民族博物館	広 島	厳島神社、広島平和記念資料館
東 京	東京国立博物館	山 口	秋芳洞・秋吉台
新 潟	尾瀬ヶ原	熊 本	阿蘇山と外輪山
富 山	黒部峡谷	鹿 児 島	屋久島、屋久杉の原始林
長 野	穂高連峰	沖 縄	西表島
静 岡	富士山		
三 重	皇大神宮（伊勢神宮内宮）、式年遷宮		

資料：観光資源評価台帳（財団法人日本交通公社）

表2-2-3 東北6県及び新潟県のA級観光資源

県 名	観 光 資 源
青 森	八甲田山、岩木山、仏ヶ浦、蕪島のウミネコ繁殖地、弘前城のサクラ、三内丸山遺跡、青森ねぶた
岩 手	岩手山、八幡平、北上川、浄土ヶ浜、龍泉洞、中尊寺、毛通寺跡、安家洞
宮 城	鳴子峡、松島、瑞巖寺、仙台七夕まつり、蔵王山、蔵王の樹氷
秋 田	八幡平、角館のシダレザクラ、角館武家屋敷、竿燈、鳥海山、かまくら
山 形	鳥海山、月山、蔵王山、飯豊山、弥陀ヶ原、最上川、羽黒山の杉並木、蔵王の樹氷、立石寺（山寺） 出羽三山神社（羽黒山神社）、花笠祭り、吾妻山
福 島	磐梯山、燧ヶ岳、吾妻山、雄国沼湿原、五色沼、三条ノ滝、三春滝ザクラ、大内宿、相馬野馬追、尾瀬沼 飯豊山、磐梯高原
新 潟	佐渡、阿賀野川、苗場山頂の湿原、弥彦神社、清津峡、谷川岳、妙高山、飯豊山

資料：観光資源評価台帳（財団法人日本交通公社）

表 2 - 2 - 4 重要伝統的建造物群保存地区

青森県	岩手県	秋田県	福島県	新潟県
弘前市仲町 (武家町) 黒石市中町 (商家町)	金ヶ崎町城内諏訪 小路 (武家町)	仙北市角館 (武家町)	下郷町大内宿 (宿場町)	佐渡市宿根木 (港町)

資料：数字で見る観光 [2007 2008 年度版] (社団法人日本観光協会)

表 2 - 2 - 5 日本の 100 選いろいろ

	日本の自然	美しい日本のむら景観
青森県	屏風山湿原 蔦温泉の自然林	弘前市(宮地) 平川市(八幡崎) 八戸市(泥障作)
岩手県	櫃取湿原 五葉山	奥州市(南都田)
宮城県	伊豆沼・内沼 広瀬川	蔵王町(蔵王)
秋田県	白神山地のブナ林 能代海岸の砂防林	にかほ市(伊勢居地) 由利本荘市(南由利原) 東成瀬村(岩井川)
山形県	今神山 寒河江川・朝日川上流のブナ林	長井市(平野) 南陽市(赤湯) 金山町(金山)
福島県	信夫山 新舞子浜のクロマツ林	大玉村(小姓内) 新地町(中島) 南相馬市(南屋形)
新潟県	福島潟 天水越のブナ林	新潟市(夏井) 津南町(結東) 柏崎市(荻ノ島)

	日本の道	日本の渚
青森県	十和田市官庁街通り(十和田市) こみせのある通り(黒石市)	椿山海岸(平内町) 岡崎海岸(深浦町) 大須賀海岸(八戸市)
岩手県	芭蕉行脚の道(一関市) 寺町通り(盛岡市)	浄土ヶ浜(宮古市) 碁石海岸(大船渡市) 高田松原(陸前高田市)
宮城県	七ヶ宿街道(白石市) 定禅寺ヶヤキ通り(仙台市)	十八鳴浜(気仙沼市) 奥松島(東松島市)
秋田県	武家屋敷通り(仙北市) 秋田広小路(秋田市)	鶴ノ崎海岸(男鹿市) 象潟海岸(にかほ市)
山形県	ひな市のある通り(河北町) 月山花笠ライン	荒崎(酒田市) 由良海岸(鶴岡市)
福島県	二本松市旧奥州街道 磐梯吾妻スカイライン	大洲海岸(相馬市) 薄磯海岸(いわき市)
新潟県	天剣親不知線(糸魚川市) 国道 148 号(糸魚川市)	尖閣湾(佐渡市) 鯨波・青海川海岸(柏崎市)

	森林浴の森
青森県	浅虫生活環境保全林(青森市) 十二湖自然休養林(深浦町)
岩手県	安比高原ブナ林(八幡平市) 耗山国有十二神自然観察教育林(宮古市) 高田松原(陸前高田市)
宮城県	仙台自然休養林(仙台市) 宮城県県民の森(仙台市・利府町)
秋田県	八幡平(鹿角市) 能代海岸の松原(能代市)
山形県	羽黒山・参道の杉並木(鶴岡市) 高館山自然休養林(鶴岡市)
福島県	背あぶり山・会津東山自然休養林(会津若松市) 阿武隈川源流の原生林(西郷村)
新潟県	五頭新潟県県民の森(阿賀野市・阿賀町) 弥彦神社社叢(弥彦村)

	日本の棚田
岩手県	山吹(一関市)
宮城県	沢尻(丸森町) 西山(栗原市)
山形県	榎平(朝日町) 大蔵(山辺町) 四ヶ村の棚田(大蔵村)
新潟県	上船倉の棚田(上越市) 狐塚の棚田(十日町市) 蓮野の棚田(上越市) 花坂の棚田・梨ノ木田の棚田・大開の棚田(柏崎市) 北五百川の棚田(三条市)

資料：日本の 100 選データブック、農林景観 100 選(農林水産省) 日本の自然 100 選(朝日新聞社)

表 2 - 2 - 6

温泉地数

都道府県	温泉地数	割合
北海道	251	7.9%
東北	660	20.9%
青森	147	4.6%
岩手	95	3.0%
宮城	54	1.7%
秋田	124	3.9%
山形	102	3.2%
福島	138	4.4%
関東	410	13.0%
北陸信越	519	16.4%
新潟	145	4.6%
中部	316	10.0%
近畿	238	7.5%
中国	234	7.4%
四国	133	4.2%
九州	397	12.6%
沖縄	4	0.1%
全国計	3,162	100.0%

表 2 - 2 - 7

最も行ってみたい温泉地

ベスト50

順位	温泉地	都道府県
1	草津	群馬県
2	別府温泉郷	大分県
3	湯布院	大分県
4	登別	北海道
5	黒川	熊本県
6	箱根温泉郷	神奈川県
7	乳頭温泉郷	秋田県
8	道後	愛媛県
9	玉川	秋田県
10	野沢	長野県
17	酸ヶ湯	青森県
21	銀山	山形県
22	蔵王	山形県
29	鳴子温泉郷	宮城県
34	秋保	宮城県
35	不老不死	青森県
38	高湯	福島県
42	土湯温泉郷	福島県
46	浅虫	青森県
46	越後湯沢	新潟県

表 2 2 8

最も印象の良かった温泉地

ベスト50

順位	温泉地	都道府県
1	草津	群馬県
2	箱根温泉郷	神奈川県
3	別府温泉郷	大分県
4	黒川	熊本県
5	野沢	長野県
6	那須温泉郷	栃木県
7	乳頭温泉郷	秋田県
8	登別	北海道
9	下呂	岐阜県
10	湯布院	大分県
13	酸ヶ湯	青森県
20	玉川	秋田県
22	蔵王	山形県
31	鳶	青森県
33	鳴子温泉郷	宮城県
40	銀山	山形県
44	秋保	宮城県
44	高湯	福島県
44	土湯温泉郷	福島県
48	須川	岩手県

資料：数字で見る観光 [2007 2008 年度版] (社団法人日本観光協会)

表2 - 2 - 9 第21回につぼんの温泉100選(平成19年)

北海道	9
東北	16
青森	3
岩手	2
宮城	3
秋田	2
山形	4
福島	2
関東	16
北陸信越	13
中部	17
近畿	6
中国	5
四国	3
九州	15
沖縄	0
全国計	100

順位	温泉地	都道府県	備考
1	草津	群馬県	前回1位(知名度1位・泉質1位)
2	湯布院	大分県	前回2位(知名度2位・泉質7位)
3	黒川	熊本県	前回4位(知名度8位・泉質10位)
4	登別	北海道	前回3位(知名度3位・泉質2位)
5	指宿	鹿児島県	前回5位(知名度6位・泉質6位)
6	有馬	兵庫県	前回10位(知名度12位・泉質5位)
7	道後	愛媛県	前回6位(知名度5位・泉質16位)
8	別府	大分県	前回7位(知名度4位・泉質4位)
9	和倉	石川県	前回8位(知名度7位・泉質27位)
10	城崎	兵庫県	前回11位(知名度15位・泉質38位)
16	乳頭温泉郷	秋田県	前回16位(知名度25位・泉質11位)
28	秋保	宮城県	前回22位(知名度22位・泉質37位)
34	月岡	新潟県	前回32位(知名度44位・泉質24位)
37	蔵王	山形県	前回37位(知名度72位・泉質17位)
40	鳴子	宮城県	前回39位(知名度57位・泉質25位)
47	酸ヶ湯	青森県	前回47位(知名度69位・泉質39位)
48	銀山	山形県	前回40位(知名度50位・泉質58位)
52	玉川	秋田県	前回49位(知名度47位・泉質29位)
53	花巻	岩手県	前回56位(知名度40位・泉質79位)
58	瀬波	新潟県	前回62位
64	あつみ	山形県	前回69位(知名度49位)
69	黄金崎不老ふ死	青森県	前回73位(知名度48位)
78	作並	宮城県	前回80位(泉質85位)
80	母畑	福島県	前回79位(知名度87位・泉質69位)
82	高湯	福島県	前回58位(泉質35位)
87	鶯宿	岩手県	前回84位
89	かみのやま	山形県	前回72位(知名度53位)
99	蔦	青森県	前回82位(泉質64位)

資料：につぼんの温泉100選(観光経済新聞社)

表 2 - 2 - 1 0

日本秘湯を守る会 会員の分布

北海道	9	4.5%
東北	63	31.2%
青森	4	
岩手	7	
宮城	4	
秋田	9	
山形	15	
福島	24	
関東	33	16.3%
北陸信越	48	23.8%
中部	16	7.9%
近畿	5	2.5%
中国	15	7.4%
四国	1	0.5%
九州	12	5.9%
沖縄	0	
全国計	100	100.0%

資料：日本秘湯を守る会

「会員宿分布マップ」

表 2 - 2 - 1 1

行ってみたい夏祭り

順位	祭	都道府県	備考
1	ねぶた祭り	51.2%	青森県 知っている 91.9%
2	よさこい祭り	45.1%	高知県 65.0%
3	岸和田だんじり祭り	34.4%	大阪府 78.2%
4	竿燈祭り	27.4%	秋田県 45.2%
5	花笠まつり	24.6%	山形県 62.1%
6	天神祭	21.7%	大阪府 44.0%
7	盛岡さんさ踊り	20.3%	岩手県 18.3%
8	祇園祭	17.5%	京都府 86.3%
9	博多祇園山笠	16.0%	福岡県 53.2%
10	精霊流し	13.4%	長崎県 62.4%
11	仙台七夕まつり	11.9%	宮城県 78.7%
12	阿波踊り	6.3%	徳島県 86.1%

資料：ネットリサーチ DIMSDRIVE「夏祭り」に関するアンケート

注：全体ベース N = 5160

表 2 - 2 - 1 2 スキー場数

北海道	133	17.2%
東北	172	22.2%
青森	21	2.7%
岩手	24	3.1%
宮城	12	1.6%
秋田	43	5.6%
山形	39	5.0%
福島	33	4.3%
関東	53	6.8%
北陸信越	225	29.1%
新潟	76	9.8%
中部	60	7.8%
近畿	46	5.9%
中国	61	7.9%
四国	13	1.7%
九州	11	1.4%
沖縄	0	
全国計	774	100.0%

資料：数字で見る観光[2007-2008年度版]

(社団法人日本観光協会)

表 2 - 2 - 1 3 索道輸送人員

	14年度	18年度	対14年度比
北海道	53,860	51,137	94.9%
東北	66,027	47,845	72.5%
青森	5,715	3,757	65.7%
岩手	10,021	7,433	74.2%
宮城	6,445	4,092	63.5%
秋田	5,274	3,313	62.8%
山形	17,659	13,592	77.0%
福島	20,913	15,658	74.9%
関東	50,699	43,501	85.8%
北陸信越	224,538	152,583	68.0%
新潟	79,649	49,881	62.6%
中部	37,617	33,924	90.2%
近畿	27,539	15,916	57.8%
中国	25,960	14,656	56.5%
四国	3,883	4,536	116.8%
九州	4,128	4,991	120.9%
沖縄	0	0	
全国計	494,251	369,089	74.7%

資料：国土交通省鉄道局及び東北運輸局作成

注：14年度の東北運輸局及び新潟運輸局の実績は

平成17年3月答申時資料の数値を訂正

表 2 - 2 - 1 4 平成18年度月別索道輸送人員

(単位：千人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
青森県	128	44	19	22	66	35	99	12	286	1,132	1,323	591	3,757
岩手県	245	57	8	16	35	13	18	2	868	2,265	2,529	1,377	7,433
宮城県	95	31	7	9	28	12	17	6	205	1,503	1,433	746	4,092
秋田県	71	21	5	8	4	1	19	0	263	1,206	1,214	501	3,313
山形県	403	225	137	93	228	84	176	45	1,331	4,254	4,220	2,396	13,592
福島県	408	45	23	29	77	29	108	20	1,298	5,375	5,188	3,058	15,658
新潟県	3,022	1,350	76	94	233	82	216	243	4,297	15,565	15,995	8,708	49,881

資料：東北運輸局作成

表 2 - 2 - 1 5 生活衛生関係施設数（旅館業）の推移

	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
旅館業	94,908	92,744	90,343	87,927	86,753
ホテル営業	8,518	8,686	8,811	8,990	9,165
旅館営業	61,583	59,754	58,003	55,567	54,070
簡易宿泊営業	23,268	22,931	22,475	22,396	22,577
下宿営業	1,539	1,373	1,054	974	941

【ホテル・旅館の営業件数・客室数】

平成 19 年 3 月末現在

	ホテル営業		旅館営業	
	施設数	客室数	施設数	客室数
全 国	9,165	721,098	54,070	842,493
北 海 道	628	57,274	3,038	56,632
東 北	985	64,927	5,951	91,601
青 森	118	9,106	897	12,301
岩 手	158	9,717	919	13,506
宮 城	247	16,822	735	14,098
秋 田	84	7,315	637	10,592
山 形	133	7,753	961	15,163
福 島	245	14,214	1,802	25,941
関 東	2,228	190,818	10,569	175,597
北 陸	1,004	60,890	6,947	102,774
新 潟	280	17,929	2,676	32,376
中 部	956	68,999	9,672	141,170
近 畿	1,138	105,451	5,248	78,902
中 国	496	40,242	3,569	64,376
四 国	429	25,690	2,073	28,090
九 州	987	79,781	6,370	95,255
沖 縄	314	27,026	633	8,096

資料：観光経済新聞及び旬刊旅行新聞

注：厚生労働省「衛生行政報告」による

表 2 - 2 - 1 6

登録ホテル・旅館客室数

	登録ホテル		登録旅館	
	施設数	客室数	施設数	客室数
北海道	94	15,627	99	14,165
東北	108	12,152	244	14,973
青森	(22) 22	(2,428) 2,428	(17) 17	(1,197) 1,197
岩手	(18) 18	(1,924) 1,924	(27) 29	(1,975) 2,063
宮城	(21) 21	(2,743) 2,743	(40) 40	(3,440) 3,440
秋田	(16) 16	(1,672) 1,672	(18) 17	(1,246) 1,209
山形	(13) 14	(1,234) 1,358	(65) 64	(2,854) 2,823
福島	(17) 17	(2,027) 2,027	(79) 77	(4,319) 4,241
関東	263	69,908	285	15,754
北陸信越	111	15,283	418	21,573
新潟	(35) 35	(6,656) 6,644	(103) 103	(4,771) 4,771
中部	145	20,857	375	19,771
近畿	131	29,404	215	10,567
中国	76	10,619	128	6,624
四国	45	5,380	70	3,015
九州	125	21,938	146	9,529
沖縄	25	5,540	1	46
全国計	1,123	206,708	1,981	116,017

表 2 - 2 - 1 6 資料：「数字で見る観光 [2007-2008 年度版]」(社団法人日本観光協会)

注：() 内は前年度の数値

表 2 - 2 - 1 7

人気温泉旅館・ホテル 250 選

	施設数	割合%
北海道	23	9.2
東北	38	15.2
青森	6	2.4
岩手	6	2.4
宮城	7	2.8
秋田	2	0.8
山形	9	3.6
福島	8	3.2
関東	40	16.0
北陸信越	37	14.8
新潟	10	4.0
中部	37	14.8
近畿	15	6.0
中国	15	6.0
四国	7	2.8
九州	38	15.2
沖縄	0	
全国計	250	100.0

表 2 - 2 - 1 7 資料：「第 21 回につぼんの温泉 100 選」(観光経済新聞社)

表 2 - 2 - 1 8 平成 1 7 年度旅館・ホテル別宿泊人数比率

(単位%)

	全旅行		個人・グループ		一般団体	
	旅館	ホテル	旅館	ホテル	旅館	ホテル
青森県	70.7	29.3	68.6	31.4	75.2	24.8
岩手県	74.8	25.2	77.0	23.0	71.4	28.6
宮城県	68.8	31.2	65.0	35.0	81.6	18.4
秋田県	78.3	21.7	78.3	21.7	76.3	23.7
山形県	92.2	7.8	91.0	9.0	94.1	5.9
福島県	78.3	21.7	79.0	21.0	79.2	20.8
新潟県	74.8	25.2	69.5	30.5	83.5	16.5

資料：J T B 宿泊白書 2 0 0 6 (株式会社ジェイティービー)

注：旅館・ホテルの区分は各宿泊施設の営業形態届出に基づいて集計

表 2 - 2 - 1 9 平成 1 7 年度旅館・ホテル別平均宿泊料金

(単位：円)

	旅館			ホテル		
	宿泊合計	個人・グループ	一般団体	宿泊合計	個人・グループ	一般団体
青森県	12,434	14,133	10,043	11,147	11,206	11,484
岩手県	12,742	14,654	9,955	9,392	9,714	9,036
宮城県	14,748	15,937	11,975	8,944	8,866	9,634
秋田県	11,873	13,539	9,341	8,773	8,870	8,326
山形県	13,878	15,735	10,789	8,761	8,728	9,116
福島県	13,173	14,567	10,547	9,211	11,811	11,702
新潟県	13,309	14,798	11,056	8,992	8,612	10,497

資料：J T B 宿泊白書 2 0 0 6 (株式会社ジェイティービー)

注：旅館・ホテルの区分は各宿泊施設の営業形態届出に基づいて集計

表 2 - 2 - 2 0 東京から列車利用による最速乗車時間

(単位：分)

都市名	青森	盛岡	仙台	秋田	山形	福島	新潟
乗車時間	248	144	99	234	171	103	114
距離(km)	727.9	535.3	351.8	662.6	359.9	272.8	333.9
備考	乗換1回	乗換0回	乗換0回	乗換0回	乗換0回	乗換0回	乗換0回

都市名	弘前	宮古	石巻	男鹿	酒田	会津若松	直江津
乗車時間	286	308	187	290	276	167	143
距離(km)	765.3	637.4	401.5	702.2	502.1	291.3	283.4
備考	乗換1回	乗換1回	乗換1回	乗換1回	乗換1回	乗換1回	乗換1回

資料：東北運輸局作成

表 2 - 2 - 2 1 東北の空港からの路線

平成 19 年 12 月

	国内線	国際線
仙台空港	札幌(75) 成田(70) 小松(70) 中部(75) 伊丹(85) 神戸(90) 広島(105) 福岡(125) 那覇(195)	ソウル グアム 大連・北京 上海・北京 広州 長春 台北 香港
青森空港	札幌(50) 羽田(75) 中部(90) 伊丹(100)	ソウル ハバロフスク
三沢空港	羽田(80) 伊丹(105)	
花巻空港	札幌(55) 中部(80) 伊丹(95) 関西(110)	
山形空港	札幌(65) 羽田(60) 小牧(65) 伊丹(80)	
庄内空港	札幌(7・8月運航) 羽田(60) 伊丹(85)	
秋田空港	札幌(55) 羽田(65) 小牧(70) 中部(90) 伊丹(90) 関西(95)	ソウル
大館能代空港	羽田(75) 伊丹(110)	
福島空港	札幌(80) 伊丹(75) 関西(90) 那覇(190)	ソウル 上海
新潟空港	札幌(75) 佐渡(25) 中部(65) 小牧(55) 伊丹(70) 福岡(110) 那覇(180)	ハバロフスク ウラジオストク ハルビン ソウル 上海 グアム

資料：東北運輸局作成

注：()内は各空港発所要時間で単位は分

表2 - 3 - 1 旅行者のブロック間流動（発地ベース）

（単位：％）

着 発	北海道	東 北	関 東	北陸・ 甲信越	東 海	近 畿	中 国	四 国	九 州	着 地 不 明	合 計
北海道	1 85.2	3 2.4	2 4.5	0.7	0.7	2.1	0.7	0.0	1.7	4.0	102.1
	1 78.8	3 7.1	2 7.6	2.2	0.4	3.1	0.4		1.8	1.8	103.0
東 北	5 3.3	1 65.5	2 15.9	3 5.4	6 1.3	7 0.8	7 0.8	9 0.0	4 3.6	5.1	101.5
	6 1.3	1 65.8	2 10.6	3 2.9	4 3.4	5 2.1		7 0.8		15.9	102.8
関 東	3.2	4 9.6	1 36.8	2 20.7	3 14.8	3.9	0.3	0.1	3.0	9.8	102.2
	3.4	4 7.7	1 35.6	2 25.6	3 16.1	3.7	0.7	0.4	1.7	8.2	103.1
北陸・ 甲信越	1.5	4 7.1	2 21.6	1 48.2	3 7.1	6.5	0.4	0.6	1.9	7.8	102.7
	1.1	4 6.1	2 10.1	1 57.6	3 9.9	5.0	1.0	1.3	0.8	10.6	103.5
東 海	4.5	9 0.9	3 14.0	2 19.8	1 39.9	4 12.8	1.4	1.5	4.3	4.4	103.5
	3.6	8 1.7	4 9.8	2 26.8	1 38.0	3 10.3	1.2	2.0	2.4	7.3	103.1
近 畿	2.5	9 2.2	4 8.0	2 15.6	3 13.9	1 36.5	7.7	4.1	7.7	4.4	102.5
	3.1	9 1.5	6.8	2 17.6	3 14.9	1 36.7	4 9.7	5.8	4.3	3.6	104.0
中 国	1.9	9 0.7	5.9	4.4	5.6	2 13.7	1 46.3	4 10.0	3 15.6	0.0	104.1
	2.3	9 1.0	3.9	6.3	5.5	2 14.9	1 47.0	4 10.4	3 12.5	0.6	104.4
四 国	0.8	9 0.0	3 19.8	5.6	0.8	1 34.9	4 8.7	2 25.4	6.3	1.6	104.0
	1.6	7 3.2	9.5	3.2	3.2	3 17.5	4 15.9	1 22.2	2 20.6	4.8	101.7
九 州	1.2	7 1.2	2 6.3	1.9	1.7	3 5.5	4 4.4	1.2	1 77.7	1.5	102.4
	3.2	9 0.6	3 5.3	2.7	1.1	4 3.8	2 7.2	2.3	1 71.3	5.7	103.8
全国計	7 7.2	6 9.1	1 19.9	2 17.7	3 14.8	4 11.3	8 4.4	9 2.1	5 10.1	5.9	106.9
	8 5.3	6 7.9	2 18.3	1 22.3	3 14.5	4 11.0	7 6.2	9 2.7	5 8.2	7.0	103.4

資料：全国旅行動態調査報告書（上段：第9回・下段：第7回）

* 調査期間：第9回 平成12年9月～平成13年8月

第7回 平成 2年9月～平成 3年8月

注：1回の旅行で複数のブロックを訪れた場合、そのまま複数回答として集計

表 2 - 3 - 2 国内観光の推移

(単位：万人)

	平成 14 年	平成 15 年	平成 16 年	平成 17 年	平成 18 年
青森県	4,425	4,831	4,724	4,717	4,741
岩手県	3,871	3,812	3,916	3,913	3,796
宮城県	4,645	4,866	5,099	5,441	5,576
秋田県	4,416	4,511	4,498	4,586	4,595
山形県	3,767	4,067	4,957	4,903	4,835
福島県	4,320	4,131	4,199	5,300	5,623
新潟県	7,550	7,357	6,613	6,892	7,206

資料：各県観光統計資料により東北運輸局作成

注 1：山形県及び新潟県は年度実績

注 2：山形県の平成 14・15 年度は「祭・イベント」を含まず

表 2 - 3 - 3 平成 18 年月別観光客入込み数

(単位：万人)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
青森県	178	202	165	294	621	344	523	1,126	486	409	235	158	4,741
岩手県	246	210	205	280	441	307	344	574	385	385	242	178	3,797
宮城県	378	216	264	440	640	384	428	931	493	538	390	475	5,577
秋田県	188	257	172	364	571	336	442	919	419	437	332	159	4,596
山形県	285	260	221	360	528	442	427	953	400	422	302	197	4,797
福島県	319	292	292	458	592	445	499	975	445	586	481	240	5,624
新潟県	471	462	477	558	661	528	704	1,376	580	644	482	283	7,226

資料：各県観光統計資料により東北運輸局作成

【季節別観光客入込み数】

	東 北	新 潟
春(3 ~ 5月)	6,908	1,747
夏(6 ~ 8月)	10,399	2,080
秋(9 ~ 11月)	7,387	1,706
冬(12 ~ 2月)	4,438	1,693

表 2 - 3 - 4 平成 1 8 年度宿泊人数の月別構成比

(単位 : %)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
十和田湖畔	6.0	13.8	9.9	8.2	15.5	10.1	25.7	7.2	0.3	0.3	1.9	0.8
繋・鶯宿	7.1	10.6	8.7	7.6	16.7	9.6	15.0	7.3	5.6	4.2	3.3	4.3
花巻	5.9	12.0	6.2	8.8	13.6	7.8	15.0	9.9	6.7	4.5	4.2	5.4
鳴子	5.8	9.0	9.7	6.1	10.5	7.3	15.1	11.4	7.5	5.6	4.9	7.4
松島海岸	5.8	8.6	7.6	7.9	15.7	9.2	9.5	8.7	7.9	4.9	4.5	9.7
仙台	5.9	9.2	6.8	9.8	11.7	10.1	8.1	9.3	7.5	4.5	7.6	9.6
作並	5.0	7.9	6.8	8.7	15.5	7.2	11.8	8.9	10.2	6.7	4.0	7.3
秋保	7.5	7.4	7.2	7.1	11.0	7.0	10.3	10.3	11.1	6.3	5.4	9.4
田沢湖	9.2	13.4	6.6	6.1	14.0	10.9	12.1	5.2	5.5	4.3	5.2	7.5
蔵王	9.7	11.2	9.5	5.4	11.2	5.2	8.9	6.0	5.5	11.1	8.3	7.9
上ノ山	4.9	8.3	10.6	6.9	11.5	9.6	13.5	11.0	9.5	5.0	3.6	5.6
飯坂	7.9	6.3	5.5	8.0	13.2	4.7	11.7	12.5	12.1	6.9	4.8	6.6
土湯	7.0	8.0	7.8	8.5	14.7	9.3	12.9	8.9	7.8	5.5	4.0	5.7
磐梯高原	3.9	10.4	4.2	9.1	21.9	10.2	15.4	5.5	3.5	8.9	3.5	3.5
猪苗代	15.3	6.7	4.4	7.8	22.0	4.2	4.8	2.5	3.0	13.4	10.4	5.4
東山	4.4	10.9	8.7	7.3	17.4	8.7	14.1	13.6	5.1	2.7	2.9	4.2
磐梯熱海	8.8	9.4	4.9	7.8	15.7	7.3	11.8	10.0	8.9	5.2	5.2	5.0
いわき湯本	5.8	6.3	4.7	9.8	20.5	7.7	7.8	6.7	7.9	7.4	5.3	10.2
新潟	6.2	8.4	6.2	7.8	15.1	8.2	13.7	8.3	6.3	4.5	8.5	6.7
佐渡	7.0	11.6	9.8	13.5	21.8	11.8	13.4	7.8	1.0	0.4	0.3	1.7

資料 : J T B 宿泊白書 2 0 0 6 (株式会社ジェイティービー)

注 : 学生団体を含む

表2 - 3 - 5 平成18年度全国市町村別入湯客ベスト100

(単位:千人)

順位	市町村名	都道府県名	入湯客数		うち宿泊人数		うち日帰り人数		主な温泉地
1	箱根町	神奈川県	5,780	103.2	4,123	102.4	1,657	105.5	湯本・強羅
2	札幌市	北海道	3,795	107.6	1,769	100.5	2,026	114.7	定山溪・鴨々川
3	日光市	栃木県	3,211	90.3	2,753	100.2	458	92.2	鬼怒川・川治・日光・湯本
4	熱海市	静岡県	3,167	101.4	2,943	101.6	224	99.3	熱海
5	伊東市	静岡県	2,966	104.8					伊東
6	渋川市	群馬県	2,564	192.7	1,153	112.5	1,411	460.5	伊香保
7	別府市	大分県	2,215	105.6					別府
8	仙台市	宮城県	2,018	100.5	1,220	98.2	798	104.2	秋保
9	草津町	群馬県	1,999	98.6	1,509	101.4	490	91.1	草津
10	加賀市	石川県	1,987	114.6					山代・片山津・山中
13	鶴岡市	山形県	1,689	145.3	655	105.0	1,034	191.9	湯野浜・温海
17	郡山市	福島県	1,494	103.8					磐梯熱海
20	花巻市	岩手県	1,378	103.6	854	101.1	524	108.1	花巻・台・大沢
21	大崎市	宮城県	1,347		573		774		鳴子・中山平
23	福島市	福島県	1,264	98.9					飯坂・土湯・高湯
28	雫石町	岩手県	1,095	102.4					鶯宿・網張
31	八幡平市	岩手県	1,063		398		665		八幡平・松川・藤七・安比
32	仙北市	秋田県	1,053	96.3					玉川・乳頭
35	会津若松市	福島県	962	102.3	797	105.5	165	89.3	東山・芦ノ牧
38	横手市	秋田県	929	150.0	93	103.9	836	157.7	あいのの・三又
44	新発田市	新潟県	878	103.9					月岡
49	いわき市	福島県	850	109.9					湯本
51	秋田市	秋田県	823	102.0					貝の沢・秋田
63	盛岡市	岩手県	741	112.2	405	96.2	336	140.2	繋
70	由利本荘市	秋田県	670						鶴舞・岩城アイランドパーク
71	蔵王町	宮城県	663	105.5	302	102.8	361	107.8	遠刈田
80	大仙市	秋田県	549						嶽の湯
81	山形市	山形県	548	102.9	529	103.7	19	84.4	蔵王
82	鹿角市	秋田県	542	99.2	249	97.9	293	100.4	湯瀬・大湯・八幡平
89	青森市	青森県	502	99.9	462	98.4	40	120.5	浅虫・八甲田
92	上山市	山形県	483	95.0	393	95.4	91	93.7	上山・葉山
94	天童市	山形県	465	95.4	342	95.9	123	94.1	天童
97	北上市	岩手県	439	102.7	49	90.1	390	104.5	夏油
98	猪苗代町	福島県	426	97.3					沼尻・中ノ沢・川上
99	村上市	新潟県	425	103.0	273	103.5	152	102.2	瀬波

資料：旬刊旅行新聞

表 2 - 3 - 6 東北を訪れる外国人旅行者数（推計値）の推移

（単位：万人）

	訪日 外客数	JNTO調査による推計		東北6県空港 出国者数 (b)	東北6県 外客数 (a) + (b)	東北6県 訪問率
		東北6県 (a)	東北6県 訪問率			
平成14年	523.9	14.1	2.7%	(9.7) 6.9	(23.9) 21.1	(4.6%) 4.0%
平成15年	521.2	13.6	2.6%	(9.2) 6.4	(22.7) 19.9	(4.4%) 3.8%
平成16年	613.8	17.2	2.8%	(11.7) 8.2	(28.9) 25.4	(4.7%) 4.1%
平成17年	672.8	19.5	2.9%	(14.6) 9.9	(34.1) 29.5	(5.1%) 4.4%
平成18年	733.4	22.0	3.0%	(18.0) 13.3	(40.0) 35.3	(5.5%) 4.8%

資料：JNTO訪日外国人旅行者調査（独立行政法人国際観光振興機構）

資料：法務省出入国管理統計年報

注：（ ）内の数字は新潟空港を含む

表 2 - 3 - 7 東北を訪れる外国人旅行者数（推計値）の国・地域別推移

（単位：人）

	平成16年		平成17年		平成18年	
	東北6県	含む新潟	東北6県	含む新潟	東北6県	含む新潟
韓国	61,418	72,613	81,243	97,055	128,625	143,513
台湾	40,978	41,190	54,356	59,596	76,761	81,415
米国	24,801	25,040	34,559	34,927	21,951	22,347
中国	34,807	44,417	26,672	36,737	35,507	47,035
香港	14,512	14,516	13,070	13,076	14,087	14,147
フランス	5,220	5,241	3,380	3,397	3,408	3,436
ドイツ	4,693	4,752	3,830	3,863	5,292	5,362
イギリス	8,680	8,724	5,178	5,241	5,845	5,925
タイ	3,494	3,519	3,306	3,326	958	973
オーストラリア	4,654	4,702	1,779	1,825	2,530	2,576
カナダ	6,238	6,291	3,146	3,207	1,871	1,932
その他	44,840	57,731	64,084	78,761	56,388	71,442
合計	254,335	288,736	294,602	341,010	353,224	400,104

資料：JNTO訪日外国人旅行者調査（独立行政法人国際観光振興機構）

資料：法務省出入国管理統計年報

注：JNTO調査対象空港は新千歳・成田・羽田(H17年分より反映)・中部国際・関西・福岡・那覇・博多港

表 2 - 3 - 8 有効旅券数

平成 18 年 12 月 28 日現在

事務所名	5 年旅券	10 年旅券	合 計
青森県庁	56,859	106,452	163,311
岩手県庁	62,405	113,519	175,924
宮城県庁	118,456	311,635	430,091
秋田県庁	50,553	93,205	143,758
山形県庁	63,996	130,845	194,841
福島県庁	107,949	239,085	347,034
東北合計	460,218	994,741	1,454,959
新潟県庁	117,100	316,594	433,694
全国合計	8,361,317	25,185,851	33,547,168

資料：外務省領事局旅券課「旅券統計（平成 19 年 5 月）」

注：事務所名は発給地

表 2 - 3 - 9 平成 18 年主な空港別出国日本人数

（単位：人）

空 港 名	出国日本人数
青 森	9,430
花 巻	1,357
仙 台	102,270
秋 田	8,829
福 島	19,918
新 潟	72,366
成 田	9,635,750
羽 田	422,838
中 部	1,925,890
関 西	3,861,140
合 計	17,347,286

資料：独立行政法人国際観光振興機構

注：出典法務省